

ヨシボランティア情報 (株)滋賀銀行様等による ヨシ刈りボランティア ニゴロブナ・ワタカ放流式が開催!

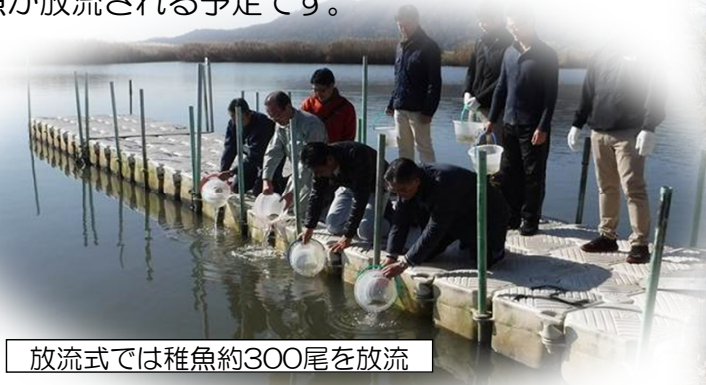
ヨシ原は、湖国の原風景であり、魚の産卵場所、野鳥の棲みかなど生きものにとってかけがえのない場所です。

去る平成28年12月3日、近江八幡市西の湖畔において、(株)滋賀銀行様をはじめとする企業5社様の有志ボランティア約480名のみなさんによりますヨシ原の保全活動であるヨシ刈りとニゴロブナ・ワタカ放流式が行われ、当財団においては、ヨシ刈指導等の支援をさせていただきました。

○日時：平成28年12月3日(土) ○場所：近江八幡市安土町常楽寺

滋賀銀行様が、水産振興協会に寄附された資金で、本年度は、ニゴロブナ2万尾、ワタカ1万5千尾の稚魚が放流される予定です。

ヨシ刈について、財団から事前説明



放流式では稚魚約300尾を放流



ヨシを「刈る、選別する、束ねる」の一連の作業をみなさんで分業して行われました。

刈り取ったヨシは丸立てにして乾燥します。



参加者全員で集合写真



西嶋副知事、高橋農政水産部長など県職員の方々もヨシ刈りに参加されました。